

# 平成 29 年度 後援会支部懇談会実施報告

(保護者からの要望・質問等集計結果)

## 1.教務関係

①iPad の活用など、レポートや教材の電子化などは検討されているか？

- 現在、高専全体で教育内容を共通化する方向にあります。全高専の共通試験も電子化し Web 上で受験することが検討しており、昨年度はその試行に参加しました。来年度から本格導入となります。また、本校の独自の取組例として、授業をビデオ撮影し、Web 上で公開している科目があります。

②販売当日に教科書を購入しに行ったが購入できなかった。

- 書店が教科書を準備する際の冊数に問題があったことが判明しました。書店に対して、引換券の発行を含め、今後確実に購入できるように依頼しました。

③体育大会による特別欠席の届けを、大会後に出そうとしたら、「事前に提出しないと受け付けない」と言われ、中間試験の成績票に、欠席としてカウントされていた。

- できる限り「事前」に提出をお願いします。前期末又は学年末で修正可能ですので申し出てください。

④物理の夏期講習をして欲しい。

- 自宅に帰省している寮生の参加が困難となる場合があるため、その代わりに夏休み課題を課しています。また、夏休み明けに試験を行い、学習の成果を確認しています。夏期講習の実施は、今後検討します。

⑤後援会での夏期講習に関して。

- 英会話関係の講習会を行っています。物理の夏季講習については、学校側に相談し、働きかけたい。(後援会長)

⑥留年はどれくらいするのか？

- 海外留学の理由による者も含めて、全校学生の2.2%です。  
課題等を確実に提出する等、普通に勉強すれば進級できます。再試験や年度内単位再評価など留年生(原級生)ができる限り少なくなるよう努めています。

⑦通生、寮生の成績の比較。

- 成績にほとんど差はありません。

⑧教科により過去問がほぼそのまま出題されていると聞いているが教育としては如何なものか。

- まったく同じ問題を出題しないように教員に指導している。類似問題を出す場合は、基本事項の確実な定着を意図しています。

⑨混合学級の導入前と導入後での効果について伺いたい。

- 1 年生での学科を越えた横のつながりが、その後の学校全体の行事の活性化や学校全体の一体感の醸成に役立っていると感じています。2年で学科別クラスになったときに多少の戸惑いがあるようで

すが、しばらくするとクラス内が融和するようです。

⑩電気電子システム工学科の卒業予定者が 27 名なのはなぜか？

●このクラスは入試倍率が低かったために第2希望、第3希望の学生が比較的多く入学しました。それが学習する動機の低さを招いた一因と考えています。また、学力不足での原級、また、成績の良い学生でも3年修了時に進路変更などがあったためです。

⑪電気電子システム工学科の卒業予定者数が他学科と比べて少ないのはなぜか？また、進学者数が少ないのはなぜか？この状況に対してなんらかの対策をしているのか？

●前述のように進路変更や原級する学生が多く、学力不足が主原因と思われませんが、27 名はしっかり頑張っています。このクラスの入学時の入試倍率が特に低かったことが、平均学力に影響したと分析しています。その後、電気電子システム工学科の入試倍率は回復しています。

⑫物理の成績の赤点について。

●各科目担当の先生が責任を持って学年末まで指導しています。中間試験で赤点でも、再評価等で単位修得しています。物理は、全国高専統一試験で3年間全国高専1位で、担当の先生の指導によって、しっかり鍛えられています。

⑬アクティブラーニングに関連して、iPad を在学中は貸し出す等はあるのか？今後の方針は？

●一クラス人数分を用意し、授業時間のみ使用しています。現時点では配布の予定はありません。

⑭来年度留学を考えているが、提供できる情報があれば教えて欲しい。

●中国、ドイツ、アメリカに留学した学生が過去にいます。留学先によっては、後期から海外に行く学生もいます。このような場合、単位取得については前期までの学習実績を認めていますので前期中の通学を奨めています。

⑮大雨の際に、学校に行けなくなった。ところが当日レポートの提出日であった。交通機関が麻痺しているため、大雨の中、十日町から無理に車で送った。この場合の対応はどのようにすれば良いのか？

●公共交通機関の麻痺によるものは特別欠席となりますので必ずしもレポートを提出する必要はありません。また、担当教員あるいはクラス担任当てにメールでのレポート提出も可能です。

## 2. 学生生活関係

①学生の部活動への参加割合、状況。

●クラブに登録している学生数は 900 名以上でほぼ全員が加入しています。ただし、活動が衰退しているクラブもありますし、活動にあまり参加しない部員や複数のクラブに所属している学生もいます。近年は高専体育大会の全国大会に進出するクラブが多い状況です。

②昨年度の懇談会で、学生が休み時間ずっとスマホを弄っているのが気になる、との報告があった。今年度はどのような状況か？ とくに自分の子供が寮生なので、それが気になる。

●学校でのスマホの使用頻度は男性が多いようです。Twitter への酷い書き込みなど様々な社会問題にも繋がること、長時間にわたって使い過ぎる、ゲームに夢中になる等の問題もあり、学校としても気

にかけています。高校では、鞆に入れて放課後まで使用しない指導の例もありますが、本校は学生の自主性を重んじる校風から、また、若い人のコミュニケーションツールの側面もあるので、全面禁止するつもりはありません。授業中に隠れて使うことを防ぐため、寧ろスマホは机の右上に置かせています。授業でスマホを使ってアンケートを取るなど、上手く利用する事例もあります。SNS の使用法を保護者からも指導して頂くことをはじめ、良いご意見があれば伺えればと思います。

### 3.寮生活関係

①1年生の母親だが、寮生活の情報不足ではないか？ 3月の閉寮時に荷物をすべて出すなど分からなかった。入寮時に説明がほしい。

●春休みに全室クリーニングを行いますので、すべての荷物を持ち帰っていただきます。荷物の引き上げについては早いタイミングで保護者に伝えるようにします。

②男子1年生の母親だが、8月の閉寮時の荷物はどうするのか？

●そのまま大丈夫です。ただし布団については、カビ臭くなる可能性がありますので、自宅に持ち帰っていただきたいです。レンタル布団の場合も業者による引取りはありませんので、カビ臭くなることを心配されるなら、自宅での一時保管をおすすめします。

③寮の悪いイメージの払拭について、学校側での対応は？

●以前は上級生から1年生への理不尽な指導がありました。このようなことがないように指導寮生に強く指導しており、近年は苦情が寄せられなくなりました。寮の悪いイメージについて教えていただければしっかりと対応したいと思います。

④退寮者に退寮の理由を聞く、卒業寮生に改善点の聞き取りをするなどはどうか？学生がより良い寮生活を送られることを望みます。

●退寮する寮生には、その理由を聞いており、寮務委員会で共有しています。また寮友会を通じて定期的に改善すべき事項を寮生に尋ね、できる限り対応しています。

⑤1年生寮生保護者(父)から、4月入寮前に寮生活に必要な物品等、例で良いので詳細な情報がほしい。

●2月に発送する資料内に必要物品の情報を追記します。

⑥子供からの情報が極めて少ないので、寮のことについてもメルマガで頻繁に情報を提供していただきたい。

●入寮式、対面式、寮祭等の大きな行事に関しては本校のホームページに情報を掲載しています。学生寮は生活の場ですので、日々、保護者の皆さまにお伝えするような行事があるわけではないことをご理解下さい。

⑦寮に入ったが、先輩たちからの命令がきつくて退寮した。

(声がかれて、おかしくなった等)先生方は実態をしらないのでは？

●1年生への理不尽な指導はやめるように機会があるごとに上級生(指導寮生)に言っていますが、今後は更に徹底します。

## 4.就職・進学関係

- ①就職を希望している場合、いつ頃からどのように活動すれば良いのか？
- 4年生の夏、秋ぐらいまでに、「何をやりたいのか?」「なぜその会社を選んだのか?」などを自分で考えて貰い、12月頃からはじまる会社説明や求人案内に備えます。3月頃から本格的に就職活動を行います。
- ②原級(留年)すると就職に不利になるのか？
- 不利になる事はほとんどないはずです。
- ③専攻科・他大学(長岡技科大、新潟大学など)との併願はできるのか？
- 推薦で受験して合格した場合、推薦合格した学校・大学に入学する必要があります。推薦で1校、その他は学力試験での併願は可能です。
- ④高専は普通の高校のように、編入する大学へのオープンキャンパスの案内とかはしないのか？
- 編入学生向けのオープンキャンパスを行う大学はありませんが、個別に大学を見学に行くことを勧めています。両技科大、新潟大の大学見学会などは掲示により案内しています。
- ⑤企業研修に行った先での就職割合はどのくらい？
- 企業実習先に就職する例はあります。統計はとっていませんが少ないようです。無くはありません。
- ⑥卒業後の進路について学生には早い段階から意識させるようにしてほしい。
- 各学年でキャリア講演会、企業見学、大学見学、企業ガイダンス、インターンシップ、研修等を行っています。キャリア教育の教員グループが立ち上がりましたので、今後はより充実させる予定です。
- ⑦大学進学・就職などの活動は、4年に入ってすぐに取り組めば良いか？
- 4年の11月、12月頃に企業から資料が届き、また企業の人事担当者が来校します。4年生の12月頃までには気持ちを固め、5年生の4月には、すぐにWeb登録や資料請求できるように準備する必要があります。
  - 進学に関しては、1年生～3年生までは一般科目の基礎を固めることが重要です。編入学試験では4年生までの専門科目の基礎の学習内容が出題されることが多いです。また、近年は英語試験の代わりにTOEICのスコアの提出をさせられる場合が多いので受験しておく必要があります。
  - 企業側は、受験学生が、会社の業務内容や理念をよく理解しているか、またどのような人物かを評価します。成績も重要ですが、寮や課外活動においてどのようなことをしてきたのか等、自分の考えや意見をしっかりと伝えることが重要です。
- ⑧学校から学生に対して、進学、就職をご指導お願いいたします。
- キャリア講演会、企業ガイダンス、各学科で実施している進路ガイダンス等を行っています。また、クラス担任や学科長を通じて進路指導を随時に渡って行っています。
- ⑨高専卒業後に専攻科に進学した場合と、他の大学に編入した場合、それぞれ卒業後の就職時の求人数

が知りたい。

- 専攻科の求人数は配布資料のとおりです。他大学卒業時の求人数は把握していませんが、大学生の就職は個人でエントリーする場合はほとんどです。高専でも求人票が届いていない企業にエントリーが可能です。

⑩高専卒業後の進学先からの就職状況を教えてください。

- 長岡高専から進学した長岡技科大生の卒業・修了者については、長岡高専から就職する先とほぼ同様の企業等に就職しています。長岡高専→技科大生が新潟県内へ就職する割合は大凡半分です。

⑪進学先を早めに意識させることによって、高専在学中の選択科目を決める、材料になるのではないかと？

- 進学先の専攻に関わる選択科目の受講を勧めたいと思います。

⑫電子制御工学科の5年生以外の就職希望者は、公務員系以外の内定率はほぼ100%だが、電子制御工学科が他学科と比べて低い内定率である理由はなんですか？

- 進学希望から就職希望に切り替えたためです。現状では低いですが、最終的にはほぼ100%になります。

⑬就職の希望先は県内・県外はどのように決めているのか？

- 学生自身が決めています。

⑭在学中に進路変更をする場合、在学しながら高認検を受験できるのか？

- 受験できます。

⑮国公立 70%くらい編入ということだが、国公立と私立をどう選ぶかについて指導しているか？また、単科大学／総合大学への編入はどのような違いがあるのか？

- 大学は本人が選び、選んだ後に教員がサポートしています。
- 総合大学へ行きたいという学生が少数います。総合大学では農・医・工学部系にも編入できます。

⑯5年生と専攻科を比較すると専攻科卒業生の進学率が低いのが気になる。

- 近年求人数が増え、学生にとって売り手市場になっていることが大きい理由です。

⑰卒業生の10年後20年後30年後について話せることがあったら教えて欲しい。

- 7～8割はエンジニアになるという前提では、30代までは社内の種々の業務を経験し、またこの時期に海外勤務を経験する人も多いです。40代には会社の中堅、50代には部長や海外の工場長となる例もあります。それ以外では大学教員／高専教員／研究員／弁理士／ベンチャー企業経営者となっており、各分野で活躍しています全体を通して英語力、思考力、忍耐力、粘り強さが必要と感じます。

⑱大学に編入した後ついて行けるかどうか心配。

- 専門科目については心配ありません。英語力は必要です。

⑲3年次に進路変更をする学生の割合はどのくらいか？

- 全校で数名程度です。

⑳進路が公務員志望であるが、どのような対策が必要なのか教えて欲しい。

●受験範囲、科目数が多岐にわたるので長期的な準備が必要です。

㉑在学中に取得できる国家資格にはどのようなものがあるか？

●国家資格・公的資格として、測量士補、毒物劇物取扱責任者、甲種危険物取扱者、公害防止管理者、等。

㉒高専生の進路状況について

●就職状況は良好。進学についてもほぼ希望通りの大学に進学しています。

㉓就職後の定着率(離職率)について

●就職3年後の離職率は、全国平均で、高校卒約40%、大卒約30%に対して高専卒は4.3%(H23)という調査があります。

㉔インターンシップ先の企業は、どういった会社が、何社くらい来ているのか？

●今年度は機械、電気、食品、建設、公的機関等 230社が受け入れ可能と返事をいただきました。次年度からインターンシップが必修科目になるため、250社ほどの確保が必要で、現状では学校から各企業に、受け入れをお願いしている状況です。

㉕インターンシップ決定先の企業からの書類到着が、インターンシップ開始間際である。

●学校から企業に、早めに対応してもらえよう申し入れたいと思います。

㉖進学が決まらずに就職に転向する学生がいる。その場合の求人はどうなのか？あるいは、進学する道があるのか？

●求人は引き続き行われています。卒業後に研究生として在籍し、次年度に大学受験することもできます。

## 5. 専攻科関係

①専攻科の定員は20名であるが、合格者数が74名なのはなぜか？また、大学は合格を絞る傾向とこののだが、専攻科は積極的にとってくれるのか？

●専攻科の学力入試が大学よりも早いため、学力合格者の上位者は大学へ合格すると専攻科を辞退する可能性があります。実際に何人が専攻科に入学するのか分からないので多めに合格させています。

②長岡技大に落ちた場合、専攻科に入れるのか？

●長岡技大の学力と併願で受験することは可能です。なお、専攻科に推薦で合格した場合は、専攻科に進学することになるので、大学との併願はできません。

③専攻科の利点について保護者だけでなく、学生にしっかり伝えてほしい。

●支部懇談会で説明した専攻科の利点について学生に丁寧に説明します。

④専攻科ではなく、他の大学へ編入する学生が多いということは、他で学ぶべきメリットなどがあるのではないか？

- 大学編入は、新しい環境や、社会的知名度が高い大学で学ぶことなど、学生にとっては魅力的な点と  
思います。一方で、継続した研究が出来ること、有力な大学の大学院への進学が容易である等、専攻  
科の利点もよく理解した上で、自分にあった進路を決めて頂きたいと思います。

## 6. その他

①冷房運転開始の基準がありますか？暑さの始まりになかなか冷房を入れてもらえないと子どもが言っている。

- 気温が高くなれば冷房は入れるようにしています。

②冷房が欲しいのに送風だけや、授業のコマごとに切れてしまうなど使い勝手がとても悪い。臨機応変に使わせてほしい。

- 省エネと経費節減対応のため、空き教室にまで空調しない等の工夫として自動 Off の機能で制御  
しています。暑いときは臨機応変にスイッチを入れて稼働できるように設定してします。

③研究生として高専に残る方法、試験について説明してほしい。

- 学生に配布している学生便覧に研究生規程を、本校公式HPに募集要項を掲載しているので確認  
してください。

④野球部の保護者から、野球場のグラウンドが石ころ等でイレギュラーバンドするので整備してほしい。

- 予算の関係もありますが、できるかぎり整備するように検討します。

⑤ロボカップの保護者から、タイに遠征する方向であるが、経費を支援してほしい。

- 後援会、学生会から、できるだけサポートすることを検討している。校費で支援することは規則的に困  
難なので、規則的に可能な範囲で支援を検討したいと思います。